

赤の経典 出会いの書

基本編 1

赤の経典の世界へようこそ！

- このプログラムはただの出会いのためのプログラムではありません
- あなたを今までとは違う世界にお連れします
- プログラムは順番通り学んでいって下さい

⇒すべてが繋がっています

- あなたは女たちのコーチ・カウンセラーになります
- くだらないテクニックは一切ありません（全てプロ仕様です）

女たちのコーチ・カウンセラー・セラピストになるとどうなるか？

女たちのコーチ・カウンセラーになると...

- 女たちはあなたを尊敬するようになる
- 女たちはあなたを信頼するようになる
- 女たちはあなたの言うことを聞くようになる
- あなたが望めば女たちはあなたが望むものを差し出す
- あなたは「お金」が欲しいですか？
- あなたは「身体」が欲しいですか？

全てを手に入れることを目指す！

全てを手に入れるために必要なこと

- 一旦全てを捨てる必要がある
- 今覚えているテクニックと考え方は否定する
- （特に出回っている会話・メール術は危険）
- 新しいモノはスペース「空間」がないと入らない

今までの考え方を捨てる

- 今までの自分の経験と外部環境の考え方にハマっていないか？
- 出会う場所・関係構築プロセスは固定されているという考え
- テクニックを使えばモノになるという考え
- モテる男のタイプは固定されているという考え



全て捨てる！捨てる！

考え方が全ての邪魔をする

- 人は環境（人・物理的環境）と経験で他人を判断している
- 絶対的な価値基準はきわめて少ない
- 人が好感を持つ対象の人間性はそれぞれ違う



つまりなぜ数多くの女たちに会う必要があるのかが分かる

他の男たちとは違うと思わせるには？

■人間の認知構造

①経験（右脳）→②整理・言語化（左脳）→③思考→個性

※人の経験は似通っているので差がない

- 経験か思考を変えることが重要

今後の理想像とは？

- 付き合った人数？
- ヤッた人数？

自分が誘ったら断られない状態
(女から誘いを待っている状態)

テクニックが必要でない理由

- あなたには「男性面」と「女性面」の両方がある
- 自分の両面性を否定すると上手くいかない
- あなたはどちらの性が強いのか？

世の中のテクニックは男性側から見た人間の
1部分でしかない

- 2つのモデルを使って考えてみる

I・ME理論と何か？

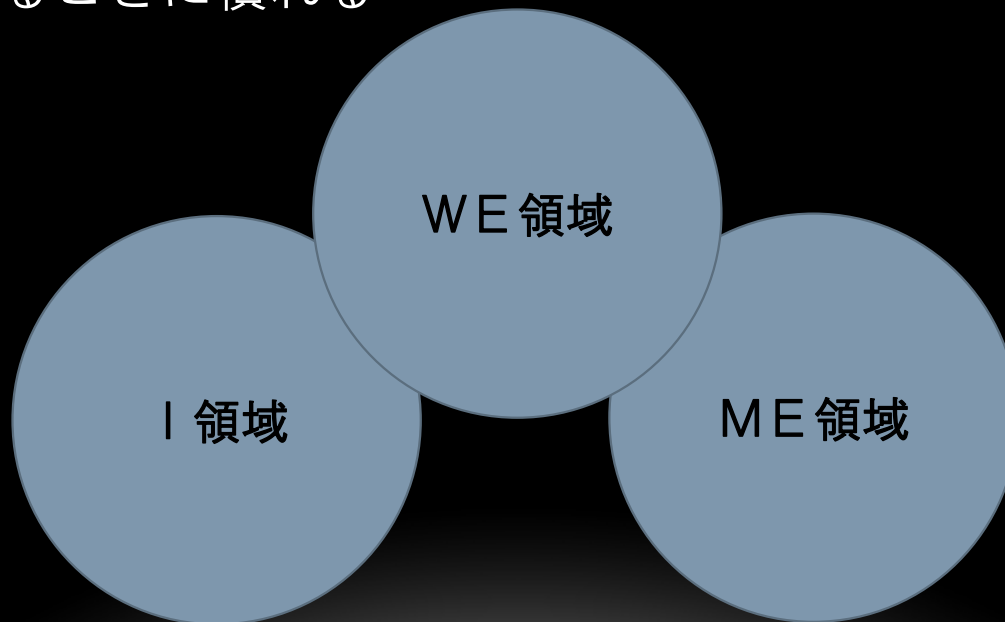
- Iとは男性性を表す
- 「理論」「行動」「意識」「目標達成」「ポジティブ」など
- MEとは女性性を表す
- 「感情」「受容」「無意識」「リズム」「ネガティブ」など

そして世の中の90%以上の人間はどちらかに偏った表現
をしている
(しようと努力している)

僕たちは「WE」の領域を目指す必要がある

MEを強くする

- MEを強くする方法
 1. 理論で考えず「直観」でものごとを決めるようにする
 2. 受け取ることに慣れる



I・ME 共通の価値観とは何か？

- IとMEどちらも最終的に得たいことは何か？を考える
- 1番大切なことは「我」を捨てること
- 女たちはいつも僕たちに興味がない・信じていない
- 女たちがいつも欲しいのは「良い感情」であることを常に意識する

それでは欲しい良い感情とは何か？

全ての人間が欲しい感情を理解する

- 欲しい感情とは「低次」と「高次」の合わさった感情
- 「低次」の感情とは？
→生理的な感情全般
- 「高次」の感情とは？
→社会的欲求全般
- ※参考：マズローの5段階欲求
(生理的欲求→安全欲求→社会的欲求→尊厳欲求→自己実現)

すなわちそれは...？

女が望んでいる「感情」を言葉にすると

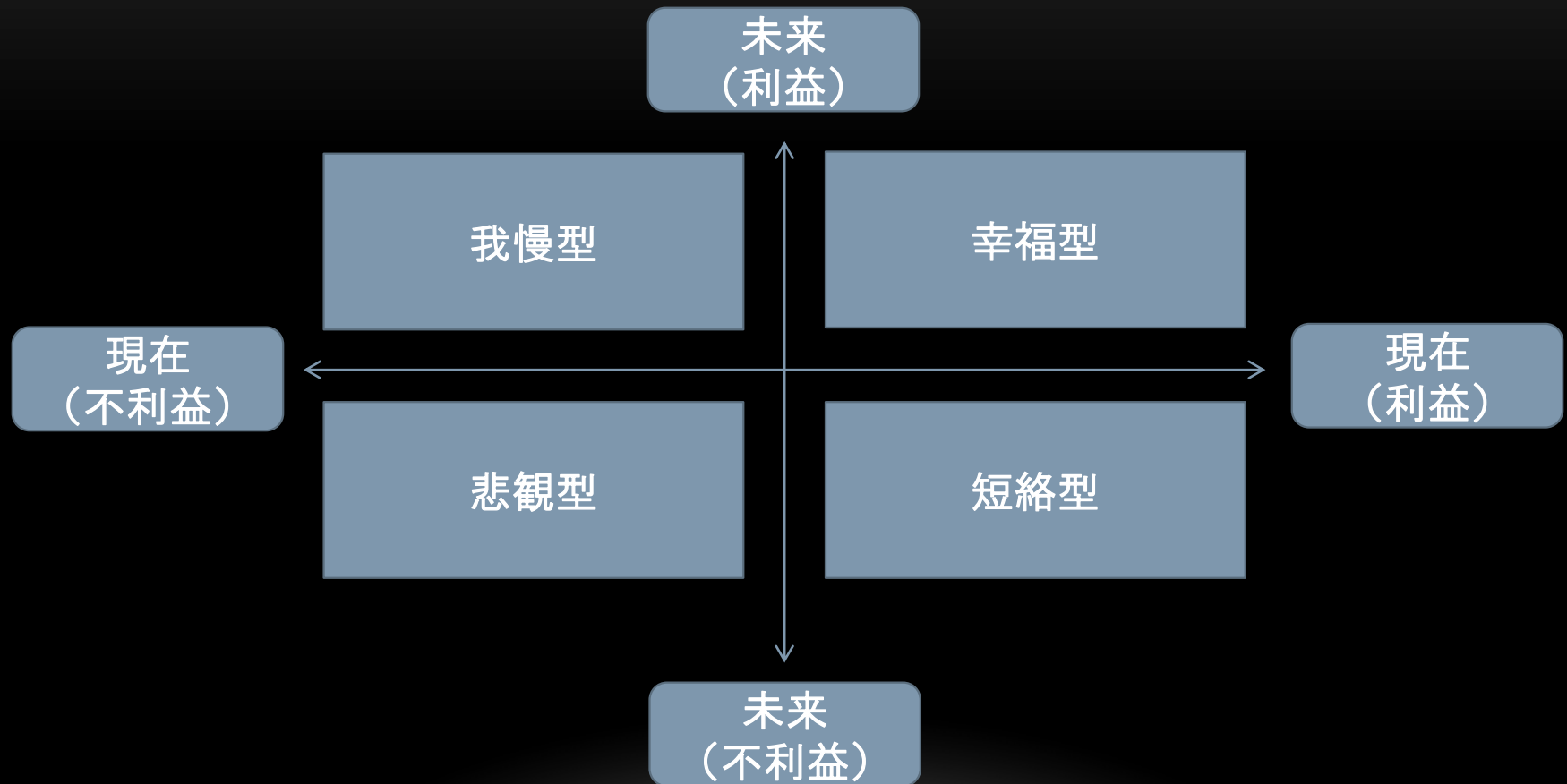
- 望んでいる感情は「曖昧」である
- 言葉にするとそれは..

『幸福感』

「幸福感」の意味を定義する

- 人間が「幸福感」を感じる仕組みは単純である
- 「幸福感」は短期的満足と長期的満足両方を満たすことである
- しかし現実には短期的満足か長期的満足どちらかを選択している
- あなたはどうでしょうか？

幸福感の4つの領域



女たちを導く場所は？

- まずは女たちがどの領域にいるか確認をする
- 女たちを導くのは当然ながら「幸福型」の領域である
- 宿題があります

質問：あなたはそれぞれの領域にいる女に何と言ってあげますか？

1日目の練習：考えてみてください

それぞれの領域にいる女にアドバイスをするとしたら？

- 「我慢型」 —
- 「悲観型」 —
- 「短絡型」 —

重要：女には肯定的なアプローチを徹底的に行っていく

1 日目は終了です。お疲れ様でした！

次回は「基本編」のその2になります

次回は「赤の経典」で使っていくテクニックの基本を
学んでいきます